

学校 教育 目標	◎ 豊かな心とたくましい心身を培います。 (徳)(体)				
	◎ 自らの生き方を創る力を伸ばします。 (知)				
	◎ 共に生きる態度を大切にします。 (公)(開)				
学校 概要	創立 47 周年	学校長 イノウエ 啓子	副校長 畔上 兼一	3 学期制	一般学級: 10 個別支援学級: 3
	児童生徒数: 344 人	主な関係校: 本宿小学校 鶴ヶ峯小学校 左近山小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	本宿中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
〈課題に対し深く考える力(メタ認知)〉 〈自他を大切にし尊重する力〉 〈食に関する知識と健全な食生活の実践力〉 〈持続可能な社会を築いていく力〉 〈多様性を尊重し粘り強くやり遂げる力〉	本宿中学校 本宿小学校	人との関わりの中で豊かな心情を育み自らを高められる子ども ----- 「自分づくりに関する力」に加え、持続可能な社会の創造に貢献しようとする態度の育成を目指す。

中期 取組 目標	【知】基礎・基本を身に付け、自ら主体的に考えて課題を発見し、粘り強くやり遂げる力を高めます。 【徳】自己理解を深め、相手意識を高め、自他を大切にします。 【体】食育・体育を通じ、心身ともにたくましく生きる力を高めます。 【公】他者と協力し、地域に根差した社会づくりに貢献します。 【開】多様性の尊重、持続可能な社会とのつながりを大切にすることを高めます。
----------------	---

重点取組分野		具体的取組
知	確かな学力	今年度より各教科ごとに問題集を使い学習することが復活した。書いて学習する大切さや、書くことで、理解を深められるように学習を進めていきたい。また、今年度よりAIDリルの活用を行っていく。また、今年度も引き続きマナビバを継続して定着化を図る。アナログとデジタルの良さを生かして学習できるように努めていきたい。
担当	教科主任会	
徳	豊かな心	生徒の主体性や協調性を育むなかで道徳的価値づけや道徳的判断力を養う機会としていく。道徳授業だけではなく総合的な学習の時間や人権学習を通して、一人ひとりを大切にしたい人権尊重の精神を身につけるための取組を実践していく。また、特別支援に対する理解を深め、UDの視点から教室環境の整備や授業改善を図る。
担当	特別支援教育部	
体	健やかな体	引き続き体育祭に向けた取組を継続し、運動に対する主体性を育むとともに運動の楽しさや効果を実感させる。また、学校保健委員会の取組などを活用し、バランスの良い食事への関心を高め、運動・食事・睡眠の面から規則正しい生活習慣への意識を高める。
担当	体力向上推進	
公開	キャリア教育	引き続き、1年次は職業講話、2年次は職業体験、3年次は進路学習を行う。特に3年間、系統立てたキャリア教育を行うことを意識する。そのために、3年間の見通しと振り返りが同時にできるようなワークシートになるようにする。
担当	教育課程委員会	
いじめへの対応		生徒一人ひとりの変化を敏感に察知する組織的な教育相談体制を構築する。SC等の専門機関と教職員が緊密に連携し、生徒が安心して学び、悩みを打ち明けられる安全な学校環境を実現する。引き続き、生徒や保護者への対応において複数職員での丁寧な対応を目指していく。
担当	特別支援教育部	
人材育成・ 組織運営(働き方)		今年度も引き続き、「持続可能な学校づくり」と「質の高い学び」の両立を目指して、教職員間の「よこのつながり」を大切にしていきたい。特に異動の多かった年度初めであり、経験の浅い職員が増えた点を考慮し、前年の踏襲から改めて、中期学校経営方針を柱とした教育活動全体の見直しと共通理解を徹底したい。
担当	研究研修授業改善担当	
国際理解教育		「世界の食料問題と日本の食品ロスの関係」など、日本と世界を接続させるテーマ設定を行い、生徒自らが仮説を立てて検証する探究型学習を推進する。映像、音楽、語りが融合した「地球のステージ」を継続的に開催し、教科書だけでは伝わらない現地の人々の息づかいや平和の尊さを感性で捉える機会を確保する。
担当	国際理解教育担当	
防災・安全・食育		①組織的な校内体制の確立と自助と共助の視点をもった防災・減災教育による安全・安心な環境作り②食習慣における課題解消と栄養バランスを意識した食の選択について正しい知識・情報に基づいた主体的な学びと自己管理能力の育成③食育の充実と食物アレルギー対応における校内体制の確立など安全性の確保
担当	特別委員会	
地域連携		前年度の部活動や生徒会・委員会活動などを中心に生徒の主体的な活動と、PTAや地域の方との協働的な活動を大切にしていきたい。また、それらの活動を学校ホームページ、学校だより等で保護者・地域の方々に広報していきたい。様々な場面で協力を得られるような関係づくりに努めたい。
担当	総務部	